

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/ 細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/ 図/ 表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
渋谷隆 1	158 524	3 3.2		ed	3の箇条名と3.2との箇条名が不一致。	3を“用語、定義、記号及び略語”に、 3.2を“記号及び略語”に修正する。	同意し、修正します。
渋谷隆 2	531	3.2	表 0B	ed	対応国際規格がリスト表現であれば、リスト表現を維持する方が良いのではないかと。	リスト表現とする。	利用者へ分かりやすくするため、表 0A 同様に表形式にしました。このままお願いします。
渋谷隆 3	840 他	6.5.2.2		ed	“立上り”は“たちあがり”及び“たちのぼり”と読める。	“立ち上がり”又は“立ちのぼり”に修正する。	同意し、修正します。“立ち上がり”とします。
渋谷隆 4	935	6.5.5		ed	“若しくは”は、“又は”と一緒に使う。	“又は”に修正する。	同意し、修正します。
山田 1	992		図 8	Ed	図中の(2)の添え字 a) が不鮮明。		ご指摘ありがとうございます。Pdf化で薄くなったかもしれませんが、原本では問題ございません。
山田 2	994		図 9	Ed	図中の(1), (2)の添え字 a) が不鮮明。		ご指摘ありがとうございます。Pdf化で薄くなったかもしれませんが、原本では問題ございません。
山田 3	1606		図 A.2	Ed	図が不鮮明。		ご指摘ありがとうございます。Pdf化で薄くなったかもしれませんが、原本では問題ございません。
渋谷隆 5	1616	A.2.2.2.7	図 A.3	ed	図の上の“クラス I 試験のための追加責務試験”は不要では。	削除する。もし必要であれば、図 A.3 の注記に記載する。	同意し、削除します。
渋谷隆 6	1617	A.2.2.2.7	図 A.3	ed	記号説明になっていない。	注記に変更する。	「(1):」のように数字記号の後にコロン「:」を付けて、記号説明の様式にしました。図内にも点線下線で「(1)」を5ヶ所記載しています。(JIS利用者が理解

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

\*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレート

日付:	規格番号: <b>C5381-12</b>	プロジェクト:
-----	-----------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
							しやすいうように追記しました)  Z8301のP.61に記号説明の記載例がありますが、ここでも文章が使われています。  コロン「:」を追記する修正だけでご了解お願いいたします。
渋谷隆 7	1791	B.1	表 B.1	ed	MS ゴシックと MS 明朝が混在している。	統一する。	強調文字だけ MS ゴシックで統一しています。
渋谷隆 8	1806	C		ed	IEC TR 62066 が正しい。	IEC TR 62066 に修正する。	同意し、修正します。
渋谷隆 9	2112	E.2		ed	“参考文献”の箇条題名は許されるか。	たとえば、“高圧電源システムと接地との間の故障によって低圧電源システムに発生する TOV に参考となる文献”に修正する。	同意し、“高圧電源システムと接地との間の故障によって低圧電源システムに発生する TOV に参考となる文献”に修正します。
渋谷隆 10	2118	E.3		ed	“記号説明”の箇条題名は許されるか。	たとえば、“この附属書でもちいる記号”に修正する。	同意し、“この附属書で用いる記号”に修正します。
山田 4	2155		図 E.1	Ed	図中の 1.1 と 1.2,1.3 の字体の統一。PDF 化におけるトラブルかもしれませんが。		ご指摘ありがとうございます。1.1、1.2 及び 1.3 ですが、L1、L2 及び L3 のことだと思います。Pdf 化で薄くなったかもしれませんが、字体は統一されており原本では問題ございません。
渋谷隆 11	2155	E.4	表 E.1	ed	“中性線のない接地系統の場合、 $U_0$ は、充電相間の電圧とする。”は注記なのか。	注記を付与する。	対応国際規格の記載通りでそのままお願いします。また、注記には規定文は記

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

\*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
							載できません。
渋谷隆 12	2220	E.6.1	表 E.2	ed	表の注記は注の前に記載する。	注記、注の順序に修正する	同意し、修正します。
渋谷隆 13	2390	E.8.3		ed	ヨーロッパ (IEC) の意味が不明。	IEC を ETSI に変更する。又は“ヨーロッパで適用されている IEC”などに修正する。	同意し、“ヨーロッパで適用されている IEC”に修正します。
渋谷隆 14	2409 2543 2789	F		ed	附属書 F は参考であるが、規定表現の“ならない”が含まれている。	修正する。	“ならない”は参考の附属書で、23 か所に記載しています。JIS Z 8301:2019 の 20.2 に“参考の附属書の中で、誤解が生じない限り、要求事項の表現を使用してもよい”と記載があります。この規格では、参考の附属書で、要求事項の表現“ならない”を使用しても、誤解が生じないと判断しています。そのため、このままとさせていただきます。
山田 5	3436		図 J.11	Ed	図が不鮮明。		ご指摘ありがとうございます。Pdf 化で薄くなったかもしれませんが、原本では問題ございません。

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

\*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。